



# 家庭学習の充実に向けて

## 家庭学習って大事ななの？

子供たちの学力の向上を図るために、とても重要です。

子供の自ら学ぶ力を伸ばすために、時間を有効に使い家庭学習を充実させましょう。

## 家庭学習は、どれだけすればいいの？

めやすは、『10分×学年』です。意欲があればもっとしてもかまいません。一日の中で、一定の時間、毎日継続して取り組むことがポイントです。量や内容は学年や個人に応じて決めるとよいと思います。

荻生小学校では、子供たちが自分で学習を進められる力を付け、学力を高められるように自学ノートに取り組んでいます。自学ノートには学校独自の自学ノートカバーを付けています。1冊終わるごとに担任からシールを渡し、学年の目当てが達成されたら校長先生より大きな金メダルシールを渡します。目当ての冊数は、学年に応じて以下のようになっています  
低学年(1,2年)・・・5冊  中学年(3,4年)・・・6冊  高学年(5,6年)・・・7冊



## 家庭学習のための約束事・心がけ

### 子供との約束

- ①勉強に向かう心構えをしっかりとつくりよう。(学習の目当てをもとう)
- ②時間を決めて、毎日取り組もう。(「10分×学年」以上)
- ③「ながら勉強」はやめよう。(テレビを見ながら、おやつを食べながら)
- ④机の上をきれいにしてから始めよう。(遊び道具や漫画などを置かない)

### 保護者の心がけ

☆子供の「自ら学ぶ力」を伸ばすには、家族の関わりがとても大切です。

- ①子供のがんばりを認めて、意欲を高める。  
(ほめる、励ます、丸付けやコメントを入れる など)
- ②親子の触れ合いの場にする。  
(一緒に考えたり調べたりする、親子読書 など)
- ③学習しやすい環境づくりをする。  
(テレビを消す、学習する時間を一緒に決める など)



## 家庭学習の進め方

- ①宿題をする。
- ②「自学ノート」に取り組む。(学年に応じた内容で、ていねいに書く。)
- ③次の日の準備(鉛筆を削る、時間割、持ち物の準備)をする。

## 一日の生活リズム・生活習慣を大切にしましょう!

### 生活のリズムを整える

- ◎「早寝」「早起き」「朝ご飯」の生活リズムを身に付けましょう。
- ◎「十分な睡眠をとる」ことが特に大切です。

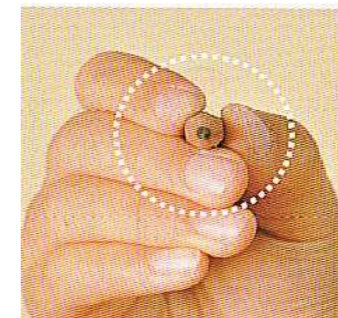
### 生活をコントロールする力を身に付ける

- ◎家庭での時間の使い方を工夫し、生活を自分でコントロールすることが大切です。
- ◎テレビやゲームの時間を親子で話し合って決めましょう。
- ◎時間や場所を決めて学習しましょう。

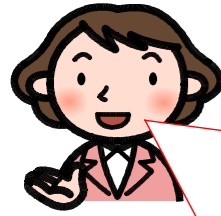


### 正しい箸や鉛筆の持ち方を身に付ける

- ◎家庭でも箸や鉛筆を正しく持つ習慣を付けましょう。



## こんな一言を



- 【1・2年生】※がんばったことをほめてほしいと思っています。
- ・国語の教科書の音読を聞かせて。
  - ・一緒に九九を言ってみよう。
  - ・できることが増えたね。
- 【3・4年生】※何にでも興味を示し、好きなことに熱中します。
- ・計算が正確になってきたね。
  - ・約束を守ってゲームの時間をがまんできたのはえらいね。
  - ・好きな教科は何かな。どんなところが好きなの。
- 【5・6年生】※自主性を尊重した言葉かけが必要です。
- ・自分から進んで、学習を始めることができたね。
  - ・計画通りにがんばっているね。
  - ・毎日の学習は着実に自分のためになっているね。

## 子供の生活を確認してみましょう。☑

### 【子供の様子】



- 起きる時刻を決めていますか。
- 寝る時刻を決めていますか。
- 朝食をしっかり食べていますか。
- 今、学校でどのような学習をしているかを知っていますか。
- 子供がどのような学習用具(筆箱・ノート等)を使っているか知っていますか。
- 読書をする習慣が身に付いていますか。
- 時間や場所を決めて学習していますか。
- 宿題をしていますか。

### 【親の関わり方】

- 家庭学習について声かけしていますか。
- 将来の夢や目標について話し合っていますか。
- テレビやゲームの時間を決めていますか。
- お子さんのインターネットや携帯電話の利用の様子について理解していますか。



## どんなテーマで取り組めばいいのかな？

### 1・2年生

宿題+自学ノートや読書



### 子供に寄り添って、やる気をおこす

- できるだけ一緒に過ごしましょう。(できないときは後で声かけを)
- 例
- ・理解を深めるために教科書の音読をする。
  - ・確実にできるように計算練習をする。
  - ・かけ算の定着を図るために九九の練習をする。
  - ・想像力を豊かにするために読書をする。
  - ・集中力を付け、文章の構成を理解するために教科書を写す。など

### 3・4年生

宿題+自学ノート+読書



### 認めて、ほめて、自信をつける

- 温かい励ましの言葉で自信を付けましょう。
- 例
- ・定着を図るために、漢字練習を繰り返す。
  - ・速く確実にできるまで計算練習をする。
  - ・言語の力をつけるため、国語辞典に慣れ親しみ意味調べをする。
  - ・正答できなかったテストの問題をもう一度やってみる。
  - ・授業のノートを写して復習する。など

### 5・6年生

宿題+自学ノート(復習)  
+読書



### 見守って 伸ばす

- 子供の話をよく聴き、自ら進んで学習に取り組めるように見守りましょう。
- 例
- ・授業の復習をする。(苦手なところをもう一度確認する。)
  - ・速く確実にできるように計算練習をする。
  - ・熟語を使えるようにするために短文づくりをする。
  - ・読解力を付けるために読書をする。
  - ・人物調べをして、歴史学習への興味・関心を高める。
  - ・正答できなかったテストの問題をもう一度やってみる。など